

神戸生活創造センターの管理運営に関する評価〔平成24～26年度〕

(平成26年10月31日(金)神戸生活創造センター指定管理候補者選定委員会)

1 施設維持管理業務

- ・ 利用者アンケート（H26）によれば、器具・備品の手入れの行き届き具合について、「非常に満足15.5%」「満足78.2%」と高い評価を得るなど、丁寧な維持管理がなされている
- ・ 小規模修繕については、県との分担により対応しており、安定した設備を維持している。

2 運営業務

- ・ サービスの豊富さについて「非常に満足」と「満足」の計が89.1%、となっているほか、利用者の声が反映された運営、安全・安心への配慮など、いずれも高い評価を得ている。
- ・ ただし、今後指定管理料の削減により人件費を削減した場合に、現在の水準を維持できるかどうか懸念される。

3 利用状況

- ・ 平成24年度の利用者が13.3万人に対し、平成25年の利用者は14.8万人となるなど、利用者数は伸びている。

4 収支状況

- ・ 全般的な経費の節減を図り、全体収支は概ね計画どおりとなっている。

5 運営体制

- ・ スタッフによる運営全般について、利用者アンケート（同上）では、満足・大変満足を合わせて94.3%で、前年より12%増となっている。
- ・ 地域を繋ぐセンターとしてのあり方、事業展開の方策などについて、指定管理者との協定の際に十分に共通認識を図るとともに、PDCA等により、一層の充実を図っていく必要がある。

(参考)

○神戸生活創造センター指定管理候補者選定委員会

氏名	役職等	備考
田中 亨胤	近大姫路大学副学長	委員長
清水 勲夫	一般財団法人野外活動協会専務理事	
勝沼 直子	神戸新聞社論説委員	
宇田名保美	中小企業診断士、宇田マネジメント(株)社長	
太田 和成	神戸県民センター長	